

四国8の字ネットワークのミッシングリンクの早期解消

政策提言先 国土交通省・財務省

政策提言の要旨

本県では、経済の活性化を目指し、官民が連携して、基幹産業の地産外商強化や生産性向上、新たな観光拠点の整備等、産業・観光振興の取り組みを進めています。高規格道路網「四国8の字ネットワーク」は、地域の課題解決に向けた産業・観光振興の取り組みと一体となって、マーケットや交流人口のさらなる拡大等、より大きな効果を地域にもたらします。

また、近い将来、発生が想定される南海トラフ地震時の初動期や応急期の対策として、防災拠点等の整備や計画策定を推進しています。災害時の信頼性が高い「四国8の字ネットワーク」は、防災拠点間の連携強化や広域からの円滑な支援の確保等による地域防災力の向上に不可欠な基盤です。

このため、経済活性化の要となり大規模災害時の生命線となる「四国8の字ネットワーク」の整備については、道路関係予算全体を拡大したうえで整備に要する予算を確保し、国において早急に進める必要があります。

○地域経済の活性化を支え、南海トラフ地震時の命の道となる四国8の字ネットワークの整備は急務

1. 計画段階評価実施中区間の早期完了！
2. 計画段階評価完了区間の早期事業化！
3. 事業中区間の早期開通！

【政策提言の具体的内容】

地域経済の活性化を支え、南海トラフ地震時の命の道となる四国8の字ネットワークの整備は急務

高規格道路は、経済の活性化を目指す取り組みと一体となって地域の経済活動により大きな効果をもたらすとともに、大規模災害への備えとして地域の防災力の向上に不可欠であることから、道路関係予算全体を拡大し、国において早急に整備が進められるべきと考えます。

1. 計画段階評価実施中区間の早期完了！

ルート帯が示されることにより、新たな産業振興の取り組みの展開等につながります。

- 四国横断自動車道：宿毛～内海間
- 阿南安芸自動車道：奈半利～安芸間、野根～安倉間

2. 計画段階評価完了区間の早期事業化！

ネットワークの構築により、整備効果を最大限発揮することが可能となります。

- 四国横断自動車道：大方～四万十間
- 阿南安芸自動車道：牟岐～野根間

3. 事業中区間の早期開通！

早期供用開始により、地域の課題解決に向けた取り組みの加速化につながります。

(1) 公表した開通見通しの履行に向けた確実な予算の確保

- 四国横断自動車道：片坂バイパス（H30年度）、中村宿毛道路 平田IC～宿毛IC間（H31年度）
- 高知東部自動車道：高知南国道路 高知JCT～高知南IC（H32年度）

(2) その他の事業中区間における早期開通に向けた事業推進

- 四国横断自動車道：窪川佐賀道路、佐賀大方道路
- 高知東部自動車道：南国安芸道路 高知龍馬空港IC～香南のいちIC間、芸西西～安芸西IC間
- 阿南安芸自動車道：安芸道路

【政策提言の理由】

◇地域における官民が連携した産業・観光振興の取り組みと一体となって経済の活性化を図るとともに、大規模災害への備えとして地域の防災力を高めるためには、「四国8の字ネットワーク」の早期整備が必要です。